

2022年度 事業計画

基本方針：事業項目・内容・規模及び予算は、原則2021年度計画に準じる

(1) 研究会事業

- ① 5研究会
 - 第10期（2021-2023）2年度目の活動を行う、各研究会 2~3回開催（原則1回は合宿）
 - 界面ナノ科学研究会 委員長 柴田 直哉（東京大学 教授）
 - スピントロニクス研究会 委員長 齊藤 英治（東京大学 教授）
 - ナノカーボン研究会 委員長 丸山 茂夫（東京大学 教授）
 - ナノメカニクス研究会 委員長 都甲 潔（九州大学 特別主幹教授）
 - バイオ単分子研究会 委員長 渡辺 カ也（理化学研究所主任研究員）
 - 将来の新研究分野の検討をするために懇話会などを開催する
- ② 研究報告会 研究会活動の報告及び5研究会員の幅広い相互交流を図る
 - 第28回を7月上旬頃に開催する
- ③ 国際フォーラム 研究会における成果の国際的な発信を支援する（原則 2件/年 × 30万円/件）
 - 29th International Conference on Low Temperature Physics 札幌（2020 延期⇒2022/8）
 - A3 Symposium on Emerging Materials: Nanomaterials for Electronics, Energy and Environment 東京（2021 延期 ⇒ 2022/11）
 - The 24th International Colloquium on Magnetic Films and Surfaces 沖縄（2022/7）

(2) 研究助成事業

- ① 研究助成金 萌芽的・独創的、新しい研究領域を切り開く可能性のある研究への研究費助成
 - 助成金額 : 500万円（100万円/件 × 5件）
 - 助成期間 : 2022年10月～2023年9月
 - 概略日程 : 募集 5月～6月、審査 7～8月、選考8月下旬、決定 9月上旬
- ② 奨励賞 研究助成を受け優れた成果をだした研究の顕彰
 - 対象者 : 過去5年に採択された研究助成者
 - 概略日程 : 募集 10月～12月、審査 1月～2月、選考2月、決定3月、授与式翌年度5月頃
 - 授与式 : 表彰、受賞講演、副賞（トロフィー、セイコー腕時計、顕彰金10万円）
- ③ 成果発表会 研究助成成果報告及び奨励賞授与、異分野・世代間の交流
 - 開催時期 : 5月頃
 - 参加者 : 助成成果報告者、新規採択者、奨励賞受賞者、選考委員、財団関係者

(3) 公開フォーラム

最新の科学技術や社会文化の話題を広く一般に提供する
第44回を9月10日(土) 御茶ノ水にて開催する（新型コロナの為2021年度より延期）

- 意見交換会 適時開催